

YOU TURN

NIIGATA U-TURN INFORMATION

新潟県内への 就職を希望する みなさんへ

Uターン就職を考えて
いる方にもう一度
チェックして
いただきたいこと

求人情報の収集
合同企業説明会等

内定者に 聞きました!

先輩からのアドバイス!

がんばれ後輩

新光エンジニアリング株式会社

技術部 機構設計課 二宮 一哲さん
佐藤 良太さん



新潟県内への就職を 希望するみなさんへ



2013 年3月卒(現在の大学3年生等)の就職活動が本格的にスタートし、3ヶ月以上が経ちました。すでに、採用試験も始まっている企業があり、エントリーシートの作成や面接などに追われている方も多いと思います。

一方で、なかなかスイッチが入らないという方もいるかも知れません。

そこで、今回は、基礎に立ち戻って、Uターン就職を考えているみなさまにもう一度チェックしていただきたい項目を挙げました。

今、就職活動真っ最中の方だけでなく、来年・再来年に就職活動をむかえる方にも、頭に置いていただきたい内容ですので、ぜひ、今後の参考としてください。

1 求人情報の収集

企業が採用募集を周知する方法は

- ①民間就職情報サイトへの掲載
- ②学校やハローワークへの求人申込
- ③合同企業説明会への参加
- ④自社ホームページへの掲載
- ⑤新聞広告への掲載

などですが、いくつかの方法を組み合わせる企業が多いようです。ただし、知名度が高く学生からの問い合わせが多い企業の中には、周知方法を限定する企業もあります。

主な民間就職情報サイト

エリア	サイト名	アドレス	内容	主催者
新潟	にいがた就職応援団	http://www.niigata-job.ne.jp	新潟で働きたい方のための就職・Uターン情報サイト	(株)広報しえん
新潟	でーJobら、ねっと	http://www.de-job-ra.net/	長岡で働きたいあなたをサポートします	(株)アルプスビジネスクリエーション新潟
北陸	IBAC C@reer WEB	http://www.ibac.co.jp	個別対応就職サポートサイト	(株)アイバック
全国	リクナビ	http://job.rikunabi.com/2013/	学生のための就職活動情報サイト	(株)リクルート
全国	マイナビ	http://job.mynavi.jp/2013/	学生のための就職情報サイト	(株)マイナビ
全国	[en]学生の就職情報	https://enjapan2013.com/	学生向け総合就活サイト	エン・ジャパン(株)
全国	日経ナビ	https://job.nikkei.co.jp/2013/top/	学生向け総合就活サイト	(株)ディスコ

※全国エリアのサイトは、他にもたくさんあります。



ハローワークの求人公開サイト(4月1日から求人公開)

○ハローワークインターネットサービス <https://www.hellowork.go.jp/index.html>

2 合同企業説明会

複数の企業の人事担当者から直接説明を受けることができる機会です。企業研究のみならず、企業とのコミュニケーションを経験する場としても活用できますので、できるだけ多くの担当者と対話を重ねてほしいと思います。事前に申込みが必要な場合もありますので、確認のうえ参加してください。

ここで出会った企業に応募する場合は、改めて個別の企業説明会への参加や企業訪問を行い、その後選考となるのが一般的です。

開催日時等は、民間就職情報会社主催のものは各社ホームページ（左記参照）で、ハローワーク等主催のものは各ハローワークのホームページで告知されます。新潟のくらし情報サイト「niiGET（ニイゲット）」では、合同企業説明会等のスケジュールを一括掲載していますので、ツールのひとつとして活用してください。

開催日の1～2週間前には当日の参加企業がホームページ上で発表されます。事前にチェックし、訪問したい企業を絞り込むなどの準備をして、自分なりの目的を持って行動しましょう。

合同企業説明会の会場に着いてから、初めて企業をチェックする姿が多く見受けられます。限られた時間の中で多くの企業と出会える機会です。有効活用できるよう、事前準備はしっかりしましょう！



○新潟WORK NAVI <http://www.worknavi.niigata-roudoukyoku.go.jp>

○niiGET（ニイゲット） PC版 <http://www.niiget.jp> 携帯版 <http://www.niiget.jp/m/>

3 個別の企業セミナー・選考会

各企業が個別に開催するセミナー・説明会や選考会は、自社ホームページ上での告知やエントリー者への直接の通知などにより案内されます。また各民間就職情報サイトでも開催予定一覧が公開されています。会場も県内だけでなく首都圏を中心に県外でも開催されますので、事前にチェックしましょう。

通常は事前の申込が必要で、セミナー等への参加を応募の必須条件とする企業もあります。人数の制限もあり、先着順で締め切りというケースも少なくないので、こまめにチェックしておきましょう。

説明会を無断欠席する学生も多くなっているとのことで、学生に対し不信感を持つ企業もあるようです。スケジュールの確認とキャンセル時の連絡は、これから社会人になるみなさんにとって最低限のマナーです。

4 新聞での情報収集

社会へのアンテナを張るため、時事問題に対応するためにも、新聞は身近にある有効な情報源です。定期購読が難しい方は、図書館等を活用しましょう。

特に新潟日報や全国紙の新潟面の経済欄などには、県内企業の新製品開発や工場増設等の記事なども掲載されています。また、新潟日報には新卒者の採用シーズンに向けて、企業案内や募集要項なども掲載されます。

毎週、実家から新潟日報を1週間分まとめて送ってもらったことが助かった。
という先輩内定者の声も聞かれます。

新潟日報の記事はオンラインでも閲覧することができます。地元情報の一つとして役立ててください。



○新潟日報 netpark <http://www.niigata-nippo.co.jp/>

5 自己分析、エントリーシート・面接対策など

経済状況は回復傾向にあるとはいうものの、新卒採用の動向はまだ不透明です。また、倫理憲章が改定され、企業の採用スケジュールが変更し、十分な企業研究ができないまま、企業の採用選考が始まってしまうことも懸念されています。

また、依然として、人気企業に多くの学生が集まり、厳しい選考が続くことも予想されます。

希望の企業から内定を得るためには、自己分析により、しっかり自分と向き合うことが重要です。その上で、学内で開催される講座やセミナーなどに参加し、選考・面接に対する万全の準備をすることが重要です。

また、エントリーシートの添削、面接の練習、就活に関する相談事がある場合には、大学の就職課・キャリアセンター、ジョブカフェなど、利用できる場所は何でも積極的に利用しましょう。

6 Uターンを希望する際の留意点

① 交通費・活動費

合同・個別企業説明会、企業訪問、面接など、新潟へ出向く機会が多くなってきます。このため、交通費をはじめとして、ある程度経済的な負担がかかることを心得ておきましょう。日程に余裕がある場合には、高速バスなどなるべく経費のかからない方法での移動についても、検討することをおすすめします。

② スケジュール調整

学校の授業や他社の試験日程との重複を避けるため、できるだけ先のスケジュールを把握しておく必要があります。スケジュールが交通費にも影響するので、特に首都圏と並行して就活を行う場合には、計画性をもって活動することが必要です。

また、県内で行われる個別・合同企業説明会に参加する場合は、ある程度の期間、地元滞在中、前後の日程で訪問できる企業にアポイントメントを取るなど、スケジュールを工夫して効率的に行動しましょう。

③ Uターンするかしないかの決定

県内と首都圏で就活をすることは金銭面、体力面で厳しくなることが予想されます。

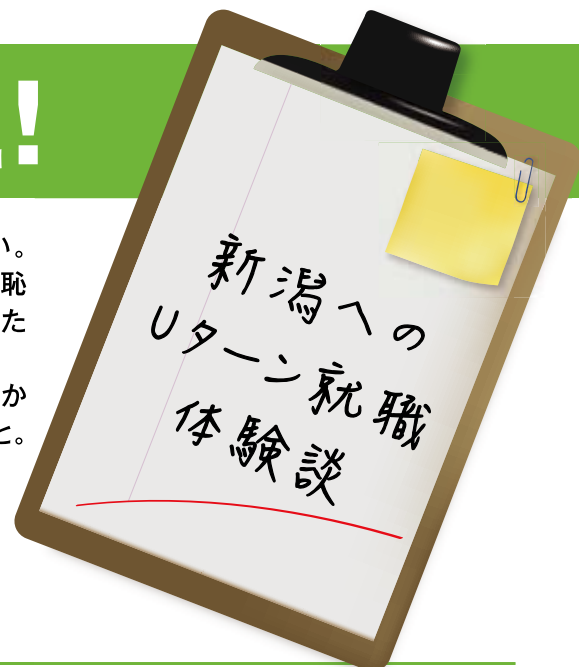
特に2013年3月卒の学生からは、採用スケジュールが変更になったことに伴い、県内企業と首都圏企業の採用のタイミングが重複する時期が増えることが予想されることから、どちらをメインに考えるのかを早い段階で決定することが重要です。

④ 地元の学生が有利なのか

多くのUターンを希望する学生が不安に思っていることに、「地元の学生の方が採用に有利なのか」ということが挙げられます。

たしかに、移動や情報入手のしやすさという点では、地元学生の方が有利な面もあります。しかし、採用の段階では有利不利はほとんどありません。また、一人暮らしを経験し、精神的に自立している。新潟を外から見ている。という経験を評価し、Uターン学生を積極的に採用したいと考える企業も多く存在しているのも事実です。

内定者に聞きました!



Uターン就職を考えているけど、身近にUターン就職をした先輩がいない。ちょっと聞いてみたいことがあるけど、OBOGの先輩に話を聞くのはちょっと恥ずかしい…理由は色々ありますが、就職活動中の学生の多くが「内定を獲得した先輩から話を聞きたい」と思っています。

そこで、この春から新潟にUターン就職して社会人となる大学4年生の先輩から、自分自身の体験を通じて印象に残ったこと。後輩のみなさんに伝えたいことを伺いました。

ぜひ、今後の就職活動に役立ててください。

Iさん(男性) [公務員内定]

Q1 自分にとって就職活動とはどういう期間でしたか?

一言で言えば「自分を見つめなおす」期間だったと思います。自分は何が好きなのか、社会に出て何がしたいのか、どうやって生きていきたいのか、常に自問自答を続けていたように思います。

あとは、自分に人や考え方、企業をもたらしてくれた「新たな出会い」の期間でもありました。

Q2 後輩へのアドバイスをお願いします。

就活は一人にならないでください。困ったら友達・親戚の方々に頼ってください。

学生は意外と社会人との接点が少ないです。社会人の先輩や親戚の方に声をかけて、「働く」ということを聞いてください。自分の中に理想像を作れば自ずと道は見えてきます。

Oさん(女性) [ホテル業内定]

Q1 Uターンしようと思った理由は何ですか?

一番の理由は、親の側にいたいと思ったことです。私が大学に進学してから母方の祖母が亡くなったのですが、私の母は新潟、祖母は秋田にいたため、母は祖母の看病などを十分にできませんでした。それを見て、やはりいざという時のために親の側にいたいと強く思ったことがきっかけです。

Q2 就職活動を通して自分が変わったことはありますか?

人に対して積極的になりました。元々人見知りというわけではないのですが、大学にUターンする仲間がいなかったため、セミナーやその後の飲み会で仲間を作るため、意識的に自分から交流するように心がけました。就職活動終了後も、初対面の人でも抵抗なく話すことができるようになりました。

Yさん(男性) [経済団体内定]

Q1 Uターンをしようと思った理由は何ですか?

私は長男であり、大学は東京に出してもらって外の世界も少し見ることができたので、新潟に戻ろうと思いました。学生のうちや、若いうちは東京の方が遊ぶところが多く楽しいとは感じますが、将来のことを考えたときに地元がいいと思いました。

Q2 内定先の企業に決めた理由はどんなところですか?

地元に戻るからには、地元に着し、盛り上げられるようなことをしている企業が理想でした。内定先は地域の企業の手伝いや観光、祭にも携われるため、ピッタリの企業でした。

先輩からのアドバイス!

がんばれ後輩



新光エンジニアリング株式会社(上越市)

技術部 機構設計課

二宮 一哲さん (勤務1年目) 上越市出身

佐藤 良太さん (勤務1年目) 南魚沼市出身

両者とも金沢工業大学出身

① Uターンする前はどこにお住まいでしたか?

(二宮) (佐藤) 石川県に住んでいました。

② 新潟にUターンした理由は何ですか?

(二宮) 地元が好きだからです。友達や家族が近くにいますし、冬にはスノーボードができます。

(佐藤) 地元の役に立てれば、と思ってUターン就職しました。

③ Uターンする際の就職活動について教えてください。

(二宮) インターネットで情報収集し、説明会や見学会に積極的に参加しました。県内の説明会は日程がバラバラなので、行ったり来たりの移動は大変でした。

(佐藤) 私もほとんど同じです。情報収集では、大学の求人情報もチェックしました。移動は大変でしたが、県内の就職活動では実家に何日も泊まりました。

④ 新潟にUターンして良かったことは何ですか?

(二宮) 地元の友達と会えることです。一緒にお酒を飲みに行ったりとか。

(佐藤) 同じです。あと、上越市には海があるので、夏の海水浴も楽しみです。

⑤ 今の会社に入社した動機は?

(二宮) やりたい仕事ができると思ったからです。会社説明会では入社1~4年目の社員がすでに大きな仕事を任されていると聞きました。大学の専攻と違う分野も多く扱っている会社なので多少不安もありましたが、技術系であれば入社後も勉強するのは当然だと思って、この会社決めました。

⑥ 実際に入社して働いた感想を教えてください。

(二宮) 分からないことだらけですが、先輩が丁寧に教えてくれるとてもいい環境です。今はスマートフォンなどで使われるタッチパネル関連の開発をしています。実験を繰り返すことでプロセスを確立させ、貼り合わせるための装置を製作しているところです。多くの課題をひとつひとつクリアしていく達成感があります。

(佐藤) 若い社員が多い親しみやすい会社です。私の所属する機構設計課は10人ほどですが全員20代です。入社3か月目で、ガスチューブの継ぎ手組立機の一部改良を担当しました。納入先で問題なく作動したと聞いたときはうれしかったです。

⑦ 学生へのアドバイスをお願いします

(二宮) 合同説明会などでは、第一志望ではなかった会社の説明を聞いてみると、最初は視野になかった仕事を発見したり、勉強になることが多いです。いろいろな会社の話を聞けるのは今だけです。ぜひ積極的に就職活動をして欲しいと思います。

(佐藤) 冬の就職活動では、健康管理と雪のトラブルに気をつけてください。合同説明会ではマスクを着用するなどインフルエンザの予防対策をしましょう。また、雪が当たり前の新潟県でも交通機関が乱れることがありますので、大事な面接や説明会では注意してください。

にいがたUターン情報センター

OPEN

火曜・日曜・祝日を除く毎日 10:30~18:30

TEL

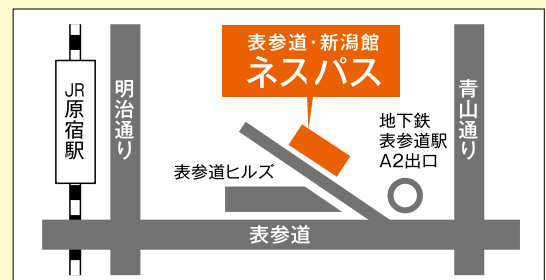
03-5771-7713

ACCESS

東京都渋谷区神宮前4-11-7(表参道ヒルズとなり)
JR山手線原宿駅より徒歩10分 東京メトロ表参道駅A2出口より徒歩1分

URL

<http://www.nico.or.jp/nespace/uturn.html>



本誌に関するご意見・ご感想をお寄せください!

新潟県産業労働観光部労政雇用課雇用対策班あて E-mail ngt050050@pref.niigata.lg.jp